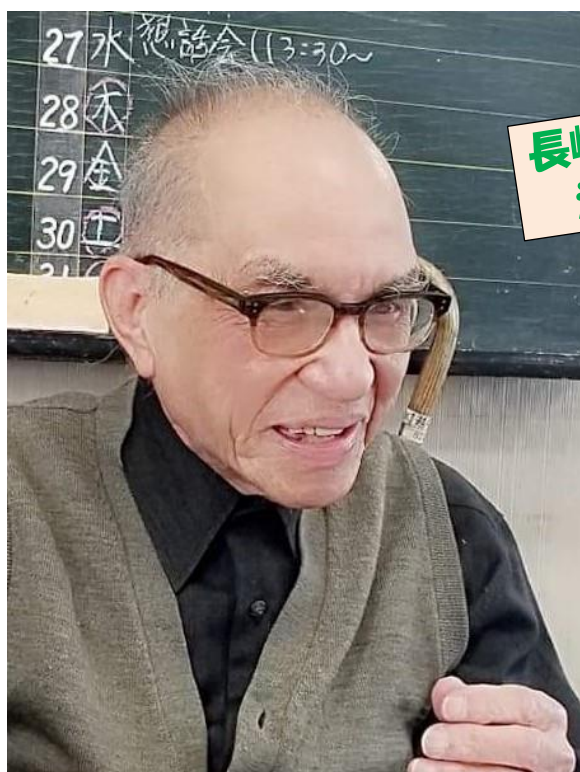


諏訪神社の創建時代とキリシタン

～長崎地方の始まりは浦上?!～

2019/6/22(土)13:30～15:00

浦上キリシタン資料館 コミュニティースペース



長崎学の第一人者・越中先生がついに
浦上キリシタン資料館でご講演!



キリシタンのまち長崎
そのキリスト教が入ってくる前の
長崎は?そして浦上は?

1614年、キリスト教が禁教となり、その
対策として創建されたとされる諏訪神社
の真実とは?一緒に考えてみませんか?

長崎にまつわる様々な歴史のうらを、
越中哲也先生に楽しく語っていただきます
長崎が、歴史が、ますます好きになること
請け合いです!

越中哲也先生 (元長崎歴史文化協会 理事長)



鎮西大社 諏訪神社

長崎は、戦国時代にイエズス会の教会領となり、かつて長崎市内に
まつられていた諏訪・森崎・住吉の三社を、寛永2年(1625)に初代宮司青木賢清によって、
西山郷円山(現在の松森神社の地)に再興、長崎の産土神としたのが始まりです。

(諏訪神社ホームページより)

- ◆参加料: 500円 ◆定員: 50名
- ◆申し込み: 浦上キリシタン資料館宛に電話・ファックス・メールでお申し込みください。
- ◆主催:  アジェンダNOVAながさき

浦上キリシタン資料館

開館時間: 10:00-17:00 休館日: 月曜日(但し月曜が祭日の時はその翌日)

〒852-8116 長崎市平和町11-19

Tel&Fax 095-807-5646 E-mail: urakamicm@mx.a.cncm.ne.jp

■長崎電鉄「平和公園」停留所徒歩5分 ■県営バス「浦上天主堂前」徒歩1分